第３号様式（第４条、第20条関係）（付表４）（用紙　日本産業規格Ａ４縦長型）

窒素酸化物の排出量明細書（ボイラーに限る。）

１　ボイラー（固体燃料を燃焼させるものを除く。）に係る窒素酸化物の排出量の許容限度等

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ボイラーの番号及び記号 | ①窒素酸化物の排出量の許容限度　Ｑi (Ｎｍ３／ｈ)②106[　　×③] | ②係数Ｃi | ③定格能力運転時の乾き排出ガス量　　　(Ｏ２０％換算)Ｖ(Ｎｍ３／ｈ)21-④21[ ×⑤] | ④定格能力運転時の乾き排出ガス中の酸素濃度Ｏi (％) | ⑤定格能力運転時の乾き排出ガス量Ｖi（Ｎｍ３／ｈ） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

２　ボイラー（固体燃料を燃焼させるものを除く。）別の窒素酸化物の排出量等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ボイラーの番号及び記号 | ⑥窒素酸化物の排出量　　　　　Ｑ(Ｎｍ３／ｈ)⑦106[　　②106×③] | ⑦窒素酸化物の排出濃度　　　Ｃ(ppm)2121-⑨[　　　 2121－⑨×⑧] | ⑧乾き排出ガス中の窒素酸化物濃度　　　　　　Ｃs(ppm) | ⑨乾き排出ガス中の酸素濃度　　Ｏs (％) |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

備考　１　「Ｑi」、「Ｃi」、「Ｖ」、「Ｏi」、「Ｖi」、「Ｑ」、「Ｃ」、「Ｃs」及び「Ｏs」とは、

別表第３の２に定めるＱi、Ｃi、Ｖ、Ｏi、Ｖi、Ｑ、Ｃ、Ｃs及びＯsをいいます。

２　定格能力運転時の乾き排出ガス量、窒素酸化物の排出濃度及び乾き排出ガス中の酸素濃度の根拠を明らかにする書類を添付してください。